

2020 年度実施概要

学校名

三重県鳥羽市立答志小学校

採択活動名

郷土を再認識する海洋教育

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 干物づくり名人をめざそう	2・3年	生活・総合
2. 水産物の魅力アップ作戦を知る	5年	社会・総合
3. 地元の食材の良さをもっと知ろう！広げよう！	6年	総合

取り組みの概要

答志小学校では、これまでも海をテーマにした学習活動を展開してきている。それらを「海を知る」「海に親しむ」「海を守る、漁業を守る」「海を利用する」活動に分け、学年ごとの系統表にまとめた。そして、生活科や総合的な学習など教科との関連についてもまとめた。それを全教職員で共通理解し、学習活動を行ってきた。

今年度は、コロナ感染症対策を行う中で、「ところてんづくり」や地域で水揚げされた魚介類を食材として料理教室を行う「食のフェスタ週間」など実施することができない活動もあった。

ただこれまでの活動の積み上げから、稚魚放流の手伝いをしたり「日本の水産業としての漁業」として答志の漁港や市場を見学したり調べ学習をしたり、



継続した学習を展開することができた。また、「干物づくり」「わかめの刈り取り」等の体験的な活動は、これまでの学習活動を発展させることができた。体験だけでなく、「干物」の意味や作り方を調べてポスターにまとめ、ポスターセッションを行うなど発信力の向上に努めた。また、「わかめの学習」では、乾燥ワカメを商品化し模擬販売体験学習に発展させるために、全校でパッケージデザインコンクールを行った。

コロナ禍の中で、新たな活動も展開した。「地元の食材の良さをもっと知ろう！広げよう！」をテーマに、地元食材を使った PIZZA づくりを行った。プロの職人さん、PIZZA トラックを答志島に招待し、答志島の食材を生かした PIZZA を作り、PR 活動の方法も体験的に学習した。

このような活動をとおして、海の恵みをはじめ、地域の魅力を見つめなおす機会とし、郷土愛を育んできた。



活動中の写真

デジタルデータにて2~3枚の添付をお願いします。

(本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません)